



絆プロジェクトⅡ

～ 日常実践の充実を目指した教育活動へのチャレンジ ～

学習環境

教育課程

体力向上

外国語

キャリア

平成 29 年 12 月 13 日発行
No.16 文責 小林

キャリア

愛されていることが実感できる 1 時間



12月6日(水)、誕生学アドバイザーの高田めぐみ先生から生命誕生の神秘についてお話をして頂きました。赤ちゃんがどのようにして生まれてくるのかを保健の授業とは違う視点で教えて頂いたのですが、知識はもちろん、心も満たされる不思議な感覚で1時間の授業を聞いていたように思います。

前半は、赤ちゃんがこの世に生まれてくる力強い「生命の力」について教えて下さいました。お母さんのお腹の中でしているおしゃぶりは、母乳を飲むための訓練であること。「命の道」を通してこの世に生まれてくる時には、自分で体勢を変えて必死で頑張っていたこと。「生まれてくる準備を自分の力でやっていたみんなは、本当に

すごいんだよ。」と、子どもたちを褒めて下さいました。そして、母さんの力、家族の力、お医者さんの力、たくさんの方に支えられ、望まれてみんなはこの世に生まれてきたのだとも……。

後半は、お母さんの思いや家族の願い、そして、どれだけの愛情を受けて今まで大きくなってきたのかを出産のDVDを観ることで実感する機会となりました。自分に自信がなかったり、家族の愛情を感じるアンテナが低くなってしまっていたりする子どもたちにとって、自信と安心を与えて頂けるとても温かい授業でした。子どもたちの自己肯定感を高め、周囲の愛情を再確認させて頂ける高田先生の言葉の力に、子どもたちだけでなく、私達大人も大切なことを思い出させてもらえた気がします。

- ・自分がみんなの力を借りて生まれたんだなあ、と思いました。自分の誕生日は、周りの人達にとってもとても大事な日であるんだと思い、それが心に残りました。これからは、自分が大人に近づくので、このことを毎日思い出しながら1日1日を大事に過ごしたいです。(1組 男子)
- ・ぼくは、いやなことがいっぱいあります。その時、死にたいと思ったことがいっぱいあります。でも、今日のお話を聞いて、わかりました。お母さんが、どんなに生まれてくるのを楽しみにしていたのかがわかったので、もう死にたいなんて言わないです。ぼくは、命を大切にしたいです。(2組 男子)
- ・お母さん達の「愛情」のおかげで今、生きているんだなあ、と思うと、とてもありがたい気持ちになります。私は、「愛情」のことを聞いて、これまで愛情を注いでくれたお母さん達に感謝の気持ちをもって、精一杯生きていこうと思います。(3組 女子)